

3 がん登録

(1) 地域がん登録の精度の向上

■「がん登録」の目指す姿■(第2期計画策定時に設定した目指す姿)

○本件の罹患率、5年生存率等が明らかとなり、がん対策の推進に活用されており、がんの罹患が減少している。

○上記の目標を達成するため、地域がん登録の精度が向上している。

分野別施策進捗状況点検シート
3 がん登録 (1) 地域がん登録の精度の向上

○目標のために取り組んだこと(個別施策)の進捗状況

●は中間評価の時点で追加した指標

| 主な取組 | 実 績 | | | 個別施策指 標 | 参考値または<計画策定時基準値> | 計画策定時 目標値 | 最新値 | 進捗状況 | 備考 (出典No) |
|------------------------|---|---|--|-----------|------------------|-----------|-----------|------|-----------|
| | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度(予定含む) | | | | | | |
| 「地域がん登録」への協力要請 | ・県内医療機関へ協力依頼文書の送付 ・病院協会事務局長会での説明(H25.12) | | → | 登録協力医療機関数 | 75施設(H24) | 増加 | 93施設(H27) | 増加 | (13) |
| 効率的な予後調査のしくみづくりについての検討 | ・生存確認調査のための「奈良県住民基本台帳法施行条例」の一部改正の検討 | ・「奈良県住民基本台帳法」条例改正(H26.11) ・生存確認調査の実施(H27.3 4,401件) | ・生存確認調査の実施(H28 5,000件) | | | | | | |
| 地域がん登録の分析及び評価、県民への公表 | ・「2009・2010年 奈良県のがん登録」作成(H26.2) | ・「2011年 奈良県のがん登録」作成予定 | ・「2011年 奈良県のがん登録」作成(H27.9) | | | | | | |
| 地域がん登録データの活用方策の検討 | ・精度向上のため「遡り調査」「生存確認調査」実施の検討 | ・「遡り調査」の実施(H26.8 987件) ・「生存確認調査」の実施(H27.3 4,401件) | ・「遡り調査」の実施(H27.6 1,248件) ・生存確認調査の実施(H28 5,000件) ・H28年度のがん登録データ活用勉強会の検討 | | | | | | |

○目標(主に中間評価の時点で協議会で設定した目標)の進捗状況

| 目 標 | 指 標 | 参考値または<計画策定時基準値> | 計画策定時 目標値 | 最新値 | 進捗状況 | 備考 (出典No) |
|----------------|------------|------------------|---|---|------|----------------------------|
| 地域がん登録の精度向上 | ●地域がん登録の精度 | — | DCN 30%未満 DCO 25%未満 IM比 1.5以上(H28度) | DCN 23.0% DCO 13.6% IM比 2.34(H23症例分)(H27) | 精度向上 | (13) |
| 地域がん登録の分析結果の公表 | | — | 罹患率の公表(H26度) | 681.1(10万対)(H23症例分)(H27) | 目標達成 | (13) |
| | | — | 5年生存率の公表(H28度) | — | — | より精度の高い生存率をH30度公表予定(H23症例) |

地域がん登録の精度の向上
進捗状況概要

○**地域がん登録の精度向上**
・H24.1月に地域がん登録室を整備し開始した地域がん登録については、この3年間で協力体制も確立し、指標である「登録協力医療機関数」は75施設から93施設と順調に増加した。

(部会からの意見)
・県の地域がん登録の精度においては、平成23年症例分から国の定める精度に到達するため、今後、5年生存率等データを活用したがん対策に期待したい。

指標について
気づいた点

・この分野については、H28.1月から全国がん登録が開始となり、新たに整理が必要。